

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
1	<p>武道館を5年後まで使えるように耐震工事をする予定のようだが、10年20年間使えるように耐震工事をして、このまま武道館を維持するのはどうか。地域開放型体育館は学校優先で、平日の日中は使えなくなって、今までとは活動が大きく変化する。高齢者の多い太極拳クラブとしては平日の日中に使える場を探すのが難しくなるので、東部地域での公共施設として武道館を残してほしい。</p>	<p>耐震診断の結果により必要な改修工事を行う予定ですが、耐震補強によって目標耐用年数が延長されるわけではないため、小平市公共施設マネジメント基本方針にあるように、将来を見据えた長期的な視点に立ち、それぞれの施設のもつサービス、コスト、機能の面から、各施設の更新の判断をするものです。また、武道館の敷地は、都市計画公園の区域内であることも踏まえまして、本方針（素案）で述べたように、武道館の存続・再築は考えておりません。しかし、武道館の利用者については、花南中地域開放型体育館や市民総合体育館、近隣の公共施設、民間施設等で継続して活動できるよう、市民のご意見を伺いながら場の確保に努めてまいります。</p>	<p>反映しない</p>
2	<p>平日の日中利用できる場所を確保する必要性から、武道館の存続を求める。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	<p>反映しない</p>
3	<p>説明を聞くまでは現在の活動がそのままできると思っておりましたが、不定期活動どころか活動休止になりかねないと思ってしまいました。私達のサークルは多数の高齢者の方がおり、サークルに参加することにより健康維持を保っていると言っても過言ではありません。何か違った方向に市政が変わってしまうことを懸念しています。市民が健康で楽しく過ごしていくことが本来の目的だと思います。武道館は重要な役割を担っております。存続を願います。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	<p>反映しない</p>
4	<p>現在東部地区に有る武道館の役割は多大であると考えます。特に利用者である高齢者にとり健康推進に欠かせない施設であると評価されています。この度小平市が計画している花南中体育館への機能移転は、利用している高齢者にとり適当な移動手段もなく相当な負担を強いる事、また利用時間の制約が有るとの事でサークル活動に支障が生じる為、武道館の存続を望みます。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	<p>反映しない</p>
5	<p>小平太極拳クラブとして武道館で練習を始めて38年になります。高齢者が無理なく足腰を鍛え認知症予防としての最適の運動が太極拳だと思っています。武道館という練習会場を閉鎖されては、今参加している人達に病気になれと言っている様なものです。転んで寝たきりにならない足、腰、認知症にならない体づくりとしては是非武道館を補修して少しでも長く利用出来る様にしてください。なお花南中体育館は実際の申込状況などがはっきりせず、市民総合体育館へは遠くて通えないと皆言っています。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	<p>反映しない</p>
6	<p>武道館の卓球に入部したのも23年前でした。家から自転車で10分位でとても有難いと思っております。しかし武道館の移転のお話があるとの事、心を痛めております。健康の為にもまだまだ卓球を続けて行きたいと思っております。どうぞ補修工事等で体育館を残して頂きたいと思っております。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	<p>反映しない</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
7	私は卓球で武道館を40年間使ってきました。花南中の地域開放型体育館になりますと時間帯と曜日を決めてやるのはむずかしくなるのではないのでしょうか。中学生が優先になると思います。高齢者は夜は自転車や徒歩で行くのは不可能です。医療費の節約のためにも武道館を新しくして今まで通りのスポーツができるようにして欲しいです。豪華な施設はいりません。敷地全体が都市計画公園に決定されているのは40年前も解っておりました。公園は近くにたけのこ公園、東部公園、グリーンロード公園がありますのでいりません。今は公園より高齢者や一般の方の施設として武道館を残して欲しいのです。武道館という名前も残して欲しいです。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
8	現在卓球クラブとして武道館で長く活動しています。メンバーが高齢になり、通い慣れた場所と大勢が一度に活動できる卓球台とスペースがなければ継続困難となります。他にもたくさんの定期利用団体があります。市民の健康増進のため武道館を継続利用できるようお願いします。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
9	今現在の武道館をそのまま補修して使える様にしてほしい。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
10	前々よりいつの日かラケットを振りたと思っていました。友達にさそわれて50年振りにラケットを振ることが出来ました。充実した日々を過ごせていました。場所、時間的にも続けやすいところなので閉鎖されることはとても残念です。	<u>No.1に同じ。</u>	参考意見
11	是非武道館の機能を存続させてくださるようお願い申し上げます。現在武道館にて卓球をされている皆さんは80才代をはじめ70才代、50才代の方々も多く毎週休まず元気に励んでおられます。今の練習場所である武道館がなくなると鷹の台まで行かねばならなくなり大変不便となります。小平市は立地上細長く南部のはずれに位置する私共にとっていまの武道館はなくてはならない存在です。これからもっとスポーツ好きの老人の人口が増えるのは明らかですがせつかくある施設が消えてなくなるのはこれらの人を悲しませることになります。遠くの施設は交通費もかかることになり継続するのに困難です。元気でスポーツを愛する人たちを増やす為にも身近で利用できる施設は必要である、減るようなことはあってはならないと思います。元気な老人を増やして老人医療費を削減し明るい小平の町にしていきたいと思います。未来にわたってみんなが迎える道です。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
12	武道館の存続よろしく申し上げます。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
13	武道館で活動してきました。今後も武道館で活動できますよう要望します。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
14	武道館存続してください。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
15	33年間武道館で太極拳を練習してきた者ですが、修養の成果は素晴らしく、弱かった私が今日まで何とかやってこれたのは太極拳のおかげと思っています。老人化社会が叫ばれて老人の医療・介護費の負担は大変なものだといわれています。老人たちが運動できるとくに太極拳のような健康的な運動ができる場は絶対必要です。どうか武道館の存続をお願いいたします。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
16	武道館を現状で存続をお願い致します。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
17	武道館存続を願っています。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
18	武道館存続を希望します。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
19	武道館での活動が続けられるようにお願いします。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
20	武道館を出来る限り長く使いたいです。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
21	今後とも武道館を長く使う事を希望します。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
22	定期的に練習の場が確保されて卓球の練習が出来る事がどんなにかすばらしい事と感じておりました。そして長年使用している所が突然利用できなくなるかもしれないと聞いた時にはびっくりしました。主婦が卓球をするには3~5時の2時間ですが、花南中地域開放型体育館に移行した場合には、夜間の練習になると思われます。夜間の練習は無理になると思いますので、現在の武道館の耐震を考えていただき、長い期間の練習が出来るようになる事を是非お願いする次第です。また高齢化する中で夜間は事故やケガなどの事も考えられると思います。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
23	武道館を利用しています。花南中体育館が完成前には武道館を閉めたり、取り壊し再建はしないとのことですが、武道館を耐震補強してあと10年以上使用させていただきたいと思います。多くの団体が利用しているものを、中学校の体育館を使うようにと提案されても、今までの昼間の時間が使用できないのでは、不自由です。高齢者の利用者が多いのに夜の利用など無理な事です。是非耐震補強して永く使えることをご検討願います。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
24	武道館の機能移転を急に聞きビックリしています。武道館の老朽化していることは承知していますが、だれが武道館を壊し公園にすることを決定したのか。花南中学校地域開放型体育館では生徒が優先で武道館で長年に渡って日中行っていたサークル活動が今のように出来なくなるのではないかと心配しています。今まで武道館を利用して健康維持してこられたと私は思っています。これからも立地条件も良く、近く気軽に使える武道館を何とか耐震がクリアできるようにして存続していただくようにお願いします。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
25	武道館、現状のまま必要ならば修理改修して使用させてほしい。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
26	オリンピックパラリンピックをここで持ち出すのは疑問である。これを契機にスポーツ振興を進めるならば武道館廃止は逆行している。使用されている既存施設を無くすことは身近なスポーツの機会を奪うことである。	<u>No.1に同じ。</u>	参考意見
27	高齢者の健康維持は医療費削減にも関連するものであり、武道館移転案だと夜間になったり回数が減ったりするため、現状通りのスケジュールを希望します。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
28	武道館が出来た当初から使わせてもらっています。沢山のクラブ、サークルの皆さんが元気で生きいきとして武道館で練習しています。皆さん病気の方も少なく武道館に来る事を生き甲斐にしています。私もその1人です。花南中での不定期のそれも夜の練習となりますと、もうクラブはなくなります。皆さん本当に武道館を愛してきました。武道館の跡地は公園になるのですか。どうぞ皆さんの気持ちも判っていただきたいと思います。宜しくご検討お願い致します。	<u>No.1に同じ。</u> また、武道館の跡地については、敷地が都市計画公園の区域内であることを踏まえ、今後、庁内関係部署において検討を行ってまいります。	参考意見
29	今まで長い事楽しませてくれた武道館が無くなる事は考えてもいませんでした。今まで通りの時間で練習できる場所を頂けるのでしたら結構ですが昼間に練習を無くされる事は許されません。どうか今まで通り練習出来る御配慮よろしくお願い致します。	<u>No.1に同じ。</u>	参考意見
30	30年以上武道館へかよっております。健康作りのため、仲間作りのため楽しくやっております。家から程よい距離で毎週かよっています。数年前から自転車に乗れなくなって最近は車で来ることも多いです。今後練習場所が変わることになるととても不便ですので、少しでも永くここを使えることを望みます。また新たな所も駐車場のことを考えていただきたいと思います。	<u>No.1に同じ。</u> また、市民利用の駐車場は現時点で何台とは決めておりませんが、生徒の安全が確保できるよう学校と調整し駐車場の設置を検討してまいります。	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
31	<p>武道館利用者です。以前あの場所には国技であるすまの土俵がありました。校舎不足の時、分校として使用しました。これ等のことを思いましても潰してしまうのは残念で仕方ありません。不思議に思う事は議会無視で先行、議員は知らないこと。跡地利用は公園とするというのが公園でも使用できる例として小平市第九分団詰所建て替え候補地は都有地公園でした。しかし防災課の度重なる交渉で現在位置に建て替えできました。関係機関と交渉されたのでしょうか疑問です。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u> また、武道館の跡地については、今後も庁内関係部署及び関係機関とも協議し、市民に丁寧な情報提供を行っていきます。</p>	参考意見
32	<p>私がこの武道館にお世話になったきっかけは弓道でした、仕事で思い悩み身も心もボロボロだった時、武道館での弓道教室に参加し人の温かみに触れることになりました、それ以来武道館は私にとって癒しの空間であり命の恩人なのです、弓道教室の中には武道館の近くに住まい、徒歩、自転車で活動に参加されているご年配の方々が非常に多くおられることも事実です、皆さんは本当に若々しく健康そのものです、その源はこの武道館の存在にあると思います、全ての方とは言いませんが小平市内又は近隣に住む方々にとってはなくてはならない施設なのです、その施設を解体し統合してしまうということは必要とする方々の行き場を奪うということなのです。武道館に掛かる経費が収入を遥かに上回り毎年マイナス計上になっていることも薄々察しがつきます、話をうかがった感じでは、廃止ありきで話が進んでいるように思えてならないのです、形式にのっとり意見を聞いたところでどうにもならないんだと思います。それはまさしく民意に問いかねないまま、ありきで物事が進んでいる状況ではないでしょうか。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u> また、弓道の練習の場についても、市民総合体育館の弓道場や隣接市の弓道場、さらには民間の施設等で活動できるよう、市民のご意見を伺いながら場の確保に努めてまいります。</p>	参考意見
33	<p>武道館を36年間利用しています。突然取り壊すと聞かされびっくりです。確かに建物は老朽しています。でも移転するのは非常に不便になりこまります。何とか基本方針を見直ししていただきたいです。そして今の武道館を耐震補強も無理でしたら今の場所に武道館を建て直してください。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	反映しない
34	<p>健康の為ずっと運動してきました。年を取っても寝たきりにならない為です。中学校の体育館が使えると言っても日中はだめですよ。日曜と夜しか使えないのでは私は出掛けられません。武道館を建て直すとか耐震補強をして使えないのでしょうか。市で勝手に決めて住民の意見を聞かないと言うのは納得できません。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	反映しない
35	<p>現在の武道館を取り壊した後は公園になると説明を受けました。武道館の隣には神社があり、空き地もあります。ここに公園を創ることの意味には疑問を感じます。現在の武道館が老朽化であることは理解しています。しかし、古い小学校でも耐震補強などをして存続しているところもあります。そういう形で残すという方法も探っていただきたいのと、どうしても取り壊しが必要なら、公園ではなく、例え規模が小さくなくても畳がある武道館を建設して欲しいです。地域のコミュニティとして地道に活動をしている団体が継続して現在の活動ができるような配慮は最低限していただきたいと切に願います。</p>	<p><u>No.1に同じ。</u></p>	反映しない

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
36	武道館の現在地での建替え要望について、現在のメンバーにとって一番近くて集まりやすい場所であり、高齢者の多いサークルで日中の時間帯を利用でき、雨天時はバス停が近くにあり便利で、多くのメンバーが一斉に練習するスペースとして充分である、駐車場も広く利用しやすい、負担のかからない料金である。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
37	財源に問題があるのは百も承知ですが、武道館の新設もしくは耐震補強がベターです。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
38	私は現在武道館卓球クラブに加入しています。自分の健康の維持のためと高齢の身の今後のコミュニケーションをはかるため、こうした活動を続けたいと願っています。そうした折、突然武道館が5年後に花南中に機能移転する、しかも耐震検査の結果では武道館がすぐ閉館するとのこと。しかし花南中の地域開放型体育館では高齢者は夜の外出は交通事故や転倒事故等の危険があるため参加しづらくなります。よって現在の場所で武道館を改築することにより高齢者にも参加しやすい昼間使用のできる運動施設の存立を切に希望いたします。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
39	武道館を利用している団体はたくさんあり中学生と共同利用は時間的な事で無理です。中学生の使用していない夜間を使用する様な形になります。今小平は福祉問題に重点をおいているのに武道館をたくさんの老人が利用して皆さん元気になって居られます。地域の住民がもっと自由に使用出来る場所が健康の一環として必要かと思えます。武道館の跡地は公園となる様なことを聞きましたが、この地域には公園はたくさんあります。公園等を考えないで多目的公共施設を考えて頂きたい。長年武道館に慣れ親しんで来たのでなくなることは非常に残念。この地域でスポーツが出来ることで今元気にいられる方が大勢居られます。是非ご一考お願いします。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
40	跡地を公園緑地とはせず武道館的な物を再築して欲しい。遠いと使用しにくい。	<u>No.1に同じ。</u>	反映しない
41	武道館を5年をめどに取り壊し花南中の地域密着型体育館に機能の一部を移すということですが、この案には弓道場利用者に対する配慮が全く為されていないと思われまます。スポーツ振興をうたうならば、この先もさらに進むであろう超高齢化社会において弓道ほど高齢者に適したスポーツは無いと思われまます。弓道は個人競技が主ですから、他人に迷惑を掛けずに何歳になっても楽しむことが出来ます。高齢者が誇りを持って楽しむことの出来るスポーツですが、活動できる場所はかなり重要になります。市民総合体育館に弓道場がありますが、小平の細長い地形を考えれば武道館周辺の住民にとっては非常に不便な施設に他なりません。いくら弓道場があっても遠ければなかなか毎週通うのは難しくなります。身近な場所にあればこそ毎日でも練習する事が出来るのです。以上のことから是非とも武道館を存続させていただきたい。百歩譲って武道館廃止が撤回できないならば、小平市東部に住む住民の利便性を考慮した施設建設をお願いします。	<u>No.32に同じ。</u>	反映しない

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
42	<p>現在、武道館の弓道場では教室と個人使用を含め多数の市民が充実した活動を行っています。新施設に弓道場の計画がないということは、この活動をまったく無視したものだと思われます。東西に長い小平市においては西の市民総合体育館は東の住民にとって非常に不便な施設に他なりません。だからこそ武道館は貴重な施設なのです。これからますます高齢化する社会において弓道ほど生涯スポーツに適したスポーツはありません。市民が充実した老後をおくれる施設を是非とも残していただきたいと思います。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>反映しない</p>
43	<p>武道館は老朽化が進んでこのまま維持していくのが難しいというのは理解できる。ただそれが市の方針であるから突然5年後に取り壊しと言うのは納得できない。利用者の声を全く取り入れていない。なぜもっと早くから取り壊しについて協議会等の委員会を立ちあげて利用者と市の意見のすり合わせをしてこなかったのか。それが不満の声が上がっている一因ではないのか。素案から武道館の取り壊しという案件を削ってもらえればまだ話し合いの時間が生まれるのでぜひ削除してほしい。花南中への機能移転と武道館取り壊しは全く別問題だ。個人的にはどんな補強工事をしてでも残してほしい。弓道場を市民総合体育館に機能移転しようとしていることについては110名の会員が体育館一つで活動できるとは思われず、これは実質活動の縮小である。素案のはじめにある「まちづくりにおけるスポーツ振興を一層進めています」という一文を逆行していると思えない。また小平市弓道連盟は、国体までの毎年6年間夏休みに中高生対象にジュニア教室を開催した実績もある。我々の活動は国が中学生に武道を奨励していることとピッタリと一致していると思うのだが、縮小される理由が分からない。現実問題、今まで武道館で取り行っていた夏季大会や新年射会は会員が多すぎて場所が狭くなったため、市民総合体育館に変更するくらい会員が増加傾向にある。私たち弓道人の場をとりあげないでほしい。「ポストの街こいだいら」も良いが、他の市にはない「武道館」と名のついた建物があるのだからこれを大切に「武道の街こいだいら」と掲げてほしい。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>反映しない</p>
44	<p>武道館閉鎖の話は、いずれはくるものと覚悟はしていましたが、弓道に関しては代替案も示されず、ただ市民総合体育館へ一本化せよと云われるのは到底納得できません。花小金井は小平市の東端に位置していますから、市民総合体育館までは所要時間や経費がかかります。弓道は着替えや道具道場の準備と後片付けに多くの時間がかかり、道場が遠くなるのは想像されているよりもずっと辛いことであり、練習の回数に影響は避けられません。新しくできる花南中の体育館の中に弓道施設ができたとしても、これまでのように自由に個人練習はできません。連盟に加入せず個人的に弓道を楽しむ方もおられます。どうか武道館の弓道場だけでも残してください。神社の隣に弓道場を併設した公園があれば、素敵だと思います。どうしても武道館を閉鎖すると云われるなら、代替案を提出していただくのが筋ではないでしょうか。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u>            なお、機能移転先は、場合によっては距離が遠くなることもありますが、施設の機能面から広い区域を対象とする施設（スポーツ施設など）もありますことをご理解ください。</p>	<p>参考意見</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
45	<p>弓道は生涯スポーツとして老若男女取り組みますので、中学生から部活にとり入れ世代を超えた交流の場づくりとして実施することも良いのではと思います。花南中体育館建設後は地域開放型としての利用とあるも、開放日時に多くの制限が来てくると思います。現在の武道館弓道施設をなんとか永く後世まで残していただけることも考えていただきたい。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>
46	<p>一部移転とはあるものの武道館開館40年と共に歩んできた弓道場のことが全く考慮されていないことに納得いかず憤りさえ覚えます。小平市公共施設マネジメントの基本理念に「いつまでもわくわくする場をみんなで創ろう」なら、中学生だけでなく中年～老年の人達にも利用勝手の良い施設を作り、提供すべきではないでしょうか。仮に機能移転が難しいというのなら、既存施設を残すという選択肢もあると思います。市民総合体育館に弓道場はありますが、どちらかと言えば市の西側に位置しているので、東西に長い小平市の東側にも弓道場をとというのが願いです。市の体育施設を補完するスポーツ施設としての必要性が高く、地域開放型体育館をうたうなら、やはりもっと多く市民の声を拾い上げて計画に反映させていくべきだと思います。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>
47	<p>武道館で弓道が続けられる環境を是非守っていただきたいと思います。弓道はある程度の高齢まで続けられる武道であり、スポーツです。私は高校で弓道を始め現在に至っています。60歳を過ぎこれから家に閉じこもることなく、更に長く続け、健康な生活をするために、弓道場は必要不可欠な施設です。弓道場存続のために、武道館を現在の機能を全て存続し立て替えていただく。もしくは、武道館の弓道場を現在のまま残していただく。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>
48	<p>弓道場を新設の体育館に設置していただくことが難しい場合は、現弓道場を残して頂きたい。弓道は性別、年齢に関係なく、自分の体力に合わせて楽しめる武道です。私も時間に余裕が出来たことから、30数年振りに弓道を再開しました。弓をひく楽しみ以外にも、色々な人との関わりがあり、生活にも張りが出て、体力的精神的にも10才位若返った気持です。市のスポーツ振興、地域の活性化、市民(特に高齢者)の健康維持等々に一定の貢献をしていると考えます。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>
49	<p>武道館の弓道場部分が機能移転の基本方針に入っていないのが納得出来ない。弓道連盟に入会希望者が多数いるのに現状は年に一回期日を決めての入会しか行っていない。教室の参加人数が多くなってきた為である。競技人口が増やせないのは練習場所の少なさ、教室の時間の少なさである。安全の為、弓道・アーチェリーは一定の技量以上でないと単独練習を禁止しているので、初心者等は教室に参加するしかありません。近所の公園の様な場所で練習出来る競技ではないので弓道場の残存または移転を望みます。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
50	<p>新しくできる体育館には弓道場を作らないという話でした。武道館の機能を移転していくと説明書に書いてあるが弓道場は入っていない。教育委員会では、学生が授業にないものは作らないと言っている。それなら文化スポーツ課には市民が弓道できるように武道館を残す方向で考えていただきたい。公園の中に弓道場がある所もある。例として浜松町にある旧芝離宮恩賜公園。行政経営課には公園にするならその一部に弓道場を残してほしい。地域開放型とは名ばかりで学生のために有利で、市民は使用できにくいのではないのか。中学生の授業にないから弓道場は作らない。現在ある弓道場は残さないというのはおかしい。将来生徒が増える、人口が多くなるというなら身近に弓道場があれば将来やりやすいのではないのか。ますます国際化されるなか、日本古来からある弓道も、柔道、剣道と一緒にして考えて弓道だけ省くのはどうかと思う。小平にも外国の方で興味を持ってやっている人もいる。現在ある弓道場をお金のかからない方法で残してほしい。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>
51	<p>武道館の弓道場を残すメリット、①弓道は人を育てる：弓道は子供の情操教育にも効果的なスポーツです。呼吸法を通して自分の心を見つめ整え、情緒の安定、集中力の強化、礼儀を学ぶことが可能です。社会で活躍できる人材を育成できると思います。②地域のグローバル化：昨今のグローバル化にともなって、日本の伝統芸が世界で高い評価を受けているのはご周知のことと存じます。今後、小平市もグローバル化が進み、海外からの居住者が増々増えていく中で、弓道を経験してみたい、体得したいという方が増えると思われます。武道館の利用者に海外の方が増えれば、自然とそこが国際交流の場として大いに機能するのではないのでしょうか。身近に英語や異文化に触れられる機会、環境ができ、世界で活躍できる人間を育てることができるのではないかと存じます。最後に、弓道場を無くしてスポーツの選択肢を減らしてしまうのは非常にもったいないことと存じます。無かったものを新たに作って欲しいと言っているのではなく、元々あったものを残して欲しいと申しているだけです。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>
52	<p>弓道部分は改修して残して下さるようお願いいたします。弓道場は他の武道とは違い「広さ」（射位からの幅まで28メートルと規定）と「安全性」が要求され、現在の弓道場は最低限の広さと安全性が保たれています。弓道は老若男女が生涯にわたり出来る武道のひとつで、精神的、身体的鍛錬をするものです。弓道は豊かな生活に裨益し、健全な市民の育成につながります。地域開放型体育館と言えども、弓道場はありませんし、余りにも制約があり一般市民の利便性は考慮されていないように思います。施設は多くの市民が利用してこそ、その存在価値や意義があると思います。公園の中に日本古来の武道の弓道場があることは小平市の文化振興にも成りうると思います。あるいは武道館の機能を保ちつつ、災害時の避難場所として出来るようにしてもよいのではないのでしょうか。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
53	武道館を移転ということで説明を受けましたが、誠に残念です。私の所属する弓道連盟は百名以上おり、市民総合体育館だけでは足りないのが目に見えています。また小金井公園内の弓道場もあると言われますが、夜間は運営しておらず、せっかく生涯学習にと弓道を楽しんでいるのにとっても残念です。どうかどんな施設であれ弓道場を残してほしいし弓を射ることのできるような設備を作ってほしいとお願いいたします。	<u>No.32に同じ。</u>	参考意見
54	武道館の弓道教室を利用しています。武道館がなくなっても市民総合体育館に弓道場があるとお考えかもしれませんが、弓道は動作の作法を大切にしているため矢を1本引くのにとっても時間がかかる武道です。2時間の利用枠で20人いれば満足な練習ができないほどです。それを市民総合体育館にまとめられて利用人数が増えれば十分な練習時間が取れなくなることは確実です。空いている利用枠もあるかと思いますが、朝早くや夜遅い枠は実質利用できない人も多いと思われます。また、体育館はアーチェリーや大学、他団体も利用しているため十分な練習時間を取れません。どうか体育館以外にも弓道の設備を残していただけるようお願いいたします。	<u>No.32に同じ。</u>	参考意見
55	武道館弓道場の機能移転が難しいのであれば現在の建物を残すことも考えてください。連盟の自主運営も考えても良いのではないのでしょうか。	<u>No.32に同じ。</u> また、弓道場の自主運営については、様々な課題はありますが、場の確保の一つの手法として、利用者のご意見も伺いながら検討してまいります。	参考意見
56	武道館の弓道場を残す方向で検討できないか。また耐震性については耐震補強を含めて検討してほしい。	<u>No.32に同じ。</u>	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
57	<p>武道館取り壊しにおいて市は移転先として花南中及び公民館ほかを提案しておられますが、弓道だけは全く無視し排除しようとしている事に納得がいきません。現在武道館では弓道連盟の会員はもとより、学生・一般の方々にも広く利用されており、連盟では90歳を過ぎた人から中学生まで老若男女一緒になって練習に励んでいます。高齢者の方々も数多く、健康維持・日々の生活の一部として利用されています。弓道場取り壊しは、その方々の活動の場を一方的に取り上げてしまう事となります。市の説明ではサービス機能を維持・向上させながら更新を図るとありますが、切り捨てでは維持・向上に反する事ではないでしょうか。また、スポーツ振興を一層進めていくともありますが、その事にも反します。弓道を市民総合体育館に集約するという事を市は考えておられる様ですが、集約には無理があります。市民総合体育館の弓道場で弓道を行う人数としては22～3人が限度ではないでしょうか。それ以上になると居場所もなくなり危険です。またアーチェリー連盟、他の団体の利用も多く現在のように使用できなくなります。東西に長い小平市は武道館から総合体育館まで距離もかなりあり、交通の便も良いとは言えません。通うには非常に困難です。仮に花南中に弓道の活動の場を考えて下さったとしても駐車場もほとんどなく生徒さん達が活動している間は使えないのでは、地域開放とうたっている、ほとんど利用する事ができないのではないのでしょうか。できる事なら武道館の弓道場を残し老朽化対策のため射場建物部分の手直しをしていただきたいと切に望みます。</p>	<p>No.32に同じ。            なお、機能移転先は、場合によっては距離が遠くなることもありますが、施設の機能面から広い区域を対象とする施設（スポーツ施設など）もありますことをご理解ください。</p>	参考意見
58	<p>武道館で弓道を教えていただいています。この先も弓道を続けられるようご検討ください。</p>	<p>No.32に同じ。</p>	参考意見
59	<p>私は小平市弓道連盟に所属し活動させて頂いている者です。この度の武道館機能移転の計画の中、武道館における弓道場の機能が移転先では存続されないと云う状況を受けてご意見申し上げます。武道館では他の武道等と同様に多くの市民に弓道を広め、日常の練習はもとより初心者教室・ジュニア教室・講習会・大会等の活動を通して、小平市民の健康増進の場あるいはコミュニケーションの場として重要な施設の役割を担って参りました。今や武道館の弓道場は無くては困る施設となっております。どうか移転後も弓道の出来る施設を存続出来るように考慮してください。</p>	<p>No.32に同じ。</p>	参考意見
60	<p>素案では武道館の機能の一部を新たに整備する花南中の地域開放型体育館に移転させるとあるが、弓道場は移転対象から除外されている。弓道に関しては地域開放型体育館の設置とはなんの関係もなく、ただ武道館弓道場の廃止のみが企図されているに過ぎない。武道館で弓道に親しんでいる多数の老若男女の楽しみ、健康増進の機会等を奪うものである。必要な修繕を加えながら引き続き使用できるようにしていただくか、新たに近接地に弓道場を新設していただきたい。</p>	<p>No.32に同じ。</p>	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
61	<p>武道館の弓道教室に通っている者です。この度の突然の武道館取り壊し、中学校体育館への機能移転の話に大変驚き困惑しています。弓道教室には現在多くの参加者がいて昼間、夜間とも皆生き生きと弓道の練習に励んでいます。弓道は確かに柔道や剣道に比べたら世間一般の認知度は低いかもしれませんが老若男女、誰でもできるスポーツです。弓道人口も年々増えて盛んになっています。私も武道館で弓道をはじめからたくさん仲間と出会い、弓道の一つの生きがいとしてこれから老後を中心に健康ですごしていけそうだと大変喜んでいたところだったのです。疑問に思うのは武道館の機能を中学校体育館に移転するといいながら弓道場に関してはふれられていないことです。素案に「花南中体育館は東部地域におけるスポーツ施設を補完するものとして整備していく」とありますが中学校の体育館では弓道はできません。また「まちづくりにおけるスポーツ振興を一層進める」も練習場所を無くされる側からしたら納得がいきません。東部地域に住んでいる者が市民総合体育館まで通うのは交通の便も悪く無理があると思います。市民総合体育館の弓道場もそれほど広くないですし現在2か所で行っている教室を一か所でするのは無理があります。何とか東部地域で弓道が続けられるように弓道場を残していただくか、新しい体育館に施設を作っていただけるように検討をお願いしたいです。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u>            なお、機能移転先は、場合によっては距離が遠くなることもありますが、施設の機能面から広い区域を対象とする施設（スポーツ施設など）もありますことをご理解ください。</p>	参考意見
62	<p>私は生涯現役のスポーツとして弓道を楽しむ者です。是非弓道場を新設してください。会社をリタイヤされた方も、現に忘れた方も、もう一度弾いてみたいと思っております。</p>	<p><u>No.32に同じ。</u></p>	反映しない
63	<p>40名を超える高齢者が毎週武道館で太極拳に励んできました。高齢者の健康維持・増進に果たした役割は計り知れないものがあります。高齢者が元気であることはとりもなおさず医療費の抑制、すなわち公費（税金）の節約につながり社会貢献していることとなります。いわゆる「介護予防」の自主的実践です。武道館の機能移転に当たっては、このような活動の継続性が損なわれることがないようにくれぐれも適切な配慮を要望します。新体育館開設までは現武道館を使用可能とすること。</p>	<p>耐震診断の結果により必要な耐震補強工事を行う予定ですが、工事に伴い一定期間閉鎖する場合には、近隣の公共施設や民間の施設等で活動を継続できるよう、市民のご意見も伺いながら場の確保に努めてまいります。</p>	反映する
64	<p>健康で元気なのは今までずっと卓球を継続しているのが一番の秘訣ではないかと考えています。新しい体育館が出来るまでどうにか使用できる様に配慮して欲しい。</p>	<p><u>No.63に同じ。</u></p>	反映する
65	<p>多くの人は地域開放型と聞き、武道館の機能移転と書いてあれば平日と同じように貸してもらえんと思っている。説明会では夜7～9時までの貸し出しと聞いた。平日の昼間・朝9時～11時、11～13時、13～15時、15～17時と多くの方が武道館を利用している。地域センターや公民館などに多くのサークル、人数が移動できるか不安に思う。平成33年完成というのでそれまでにきちんと今のサークル活動を継続できるようにお願いしたい。</p>	<p><u>No.63に同じ。</u></p>	反映する

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
66	<p>「武道館を取り壊し、その跡地利用については、敷地全体が都市計画公園（武蔵公園）に計画決定されていることから、新たな公共施設を建設することはせず」とあるが、「都市計画公園である」ということ、「新たに公共施設を建設しない」は関係性のない事柄である。都市計画公園であっても、今の規模で建て替えることは可能であるし、都市計画決定後の時代の変化と、武蔵野神社が既にあるということを考えれば、東京都の「都市計画公園・緑地の整備方針」の都市計画公園・緑地の見直しの基本的考え方には、社寺境内等を含んでいたり、課題が内在しているところに対しての新規の都市計画決定や変更を含む見直しの考え方が示されていることから、都市計画公園に計画決定されていることが、施設整備の妨げになるとは考えられない。「武道館の建替えはしない」という結論に余計な理由をつけているとしか考えられない。また、「今後、庁内関係部署において検討を行っていきます」とは、「新たに公共施設を建設することはせず」という前提で何を検討していくのか、まったくわからない。更地にして緑でも植えるのか。遊具でも置くのか、公園としての検討なのかといったいなんなのか。</p>	<p>武道館の敷地は都市計画公園に計画決定されていることから、建築物については一定の規制はありますが、施設の再築は可能であると認識しております。しかし、小平市公共施設マネジメント基本方針にあるように、将来を見据えた長期的な視点に立ち、それぞれの施設のもつサービス、コスト、機能の面から、各施設の更新の判断をすることとしており、ここに新たな公共施設を建設することは考えておりません。また、跡地については、敷地が都市計画公園の区域内であることを踏まえ、今後、庁内関係部署及び関係機関とも協議してまいります。</p>	参考意見
67	<p>武道館を解体して公園にする案は近くに遊歩道、竹の子公園等があるので反対です。</p>	<p><u>No.66に同じ。</u></p>	参考意見
68	<p>なぜ公園に施設は建てないのか。武道館を取り壊せば、利用者は実質的には行く場所を失うことになる。生涯スポーツとして、コミュニケーションの場として40年間続けてこれた施設をなくすことで利用者にとってどう影響を及ぼすか。そこを見据えて進めていってほしい。学校の体育館を代替えとして提供すれば解決することなのか。</p>	<p><u>No.66に同じ。</u> 武道館の機能移転先につきましては、市民のご意見を伺いながら検討するとともに、花南中地域開放型体育館だけでなく、近隣の公共施設、民間施設も含め活動の場の確保に努めてまいります。</p>	参考意見
69	<p>武道館は年数を経過しておりますが、使い易く関係者からは好評でした。移転における意見としては、若干狭くなっても畳間と板間は各々独立させていただきたいと思えます。単に板間に畳を敷くのが面倒だから申している分ではありません。これからの子ども達にとっても武道は必須という大切な役割を担っていると思えます。子ども達がいつでも簡単に武道に接する為にはどうぞ、独立の武道場を創られることを希望します。</p>	<p>花南中の拡張用地は、都市計画法の第一種中高層住居専用地域のため、市民がもつぱら使用する体育館や武道場を建設したり、複合化して合築することはできません。しかし、学校施設として建設し、地域・市民に開放をすることは可能ですので、多くの市民に活用していただけるよう、使い勝手に配慮した施設を建設したいと考えております。なお、弓道場については、学校の授業等で弓道を行う状況ではないこと、また、施設の性格上、他の競技との共用は安全面からも設けることは困難です。今後も、基本設計にあたっては市民のご意見も伺いながら実施してまいります。</p>	反映しない
70	<p>もし武道館利用者が新しい体育館に移るのでしたら、学生と市民と別々のホールが欲しい。新しい体育館が出来れば市民の使用希望者が増えます。</p>	<p><u>No.69に同じ。</u></p>	反映しない
71	<p>地域開放型体育館の一部に市民が日中使える場所を年間通して確保できないか。例えば3階にフロアを作り市民用にするとか。</p>	<p><u>No.69に同じ。</u></p>	反映しない

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
72	花南中の体育館敷地内にやや小型の武道館を別途建設出来ないか検討願います。	<u>No.69に同じ。</u>	反映しない
73	武道館機能の移転も含まれているのであれば、学校、生徒の安全を重視する為、体育館の1.2階と、外部から入館する2.3階と完全に住み分けが出来るような建物の構造、システムを望みます。現在行われている六小、一中などの体育館解放と違うからです。これは、昼間使用を充分出来るようにする為です。	<u>No.69に同じ。</u>	反映しない
74	定年退職し自身の健康管理に努めるため武道館にて弓道を再開しました。説明会の中で、花南中地域開放型体育館には弓道場計画は予定していないとのことですが、ぜひ建物屋上を利用し、緑地化して設置するなどの設置計画を取り入れてください。	<u>No.69に同じ。</u>	反映しない
75	武道館が無くなり、花南中学校でも弓道が出来なくなると、たかの台の市民総合体育館だけとなります。市民総合体育館は近くの大学等が貸し切る事も多く個人で時間のあったときに弓道をする事が出来なくなります。西東京市は体育館の中で練習できる様です。りっぱなものでなくても弓道が花南中で出来る様にしてもらいたい。	<u>No.69に同じ。</u>	反映しない
76	花南中体育館に併設して弓道場をつくっていただく。花南中体育館の屋上に、弓道場をつくっていただく。その他弓道場存続の方策を練っていただきたい。	<u>No.69に同じ。</u>	反映しない
77	現在武道館弓道場で弓を引いています。武道館を取り壊し、機能の一部を花南中地域開放型体育館に移転すること、また弓道場については移転先の地域開放型体育館には移転せず、移転対象から除外する旨の説明をうかがいました。耐用年数等の問題があることは理解しますが、利用者の意見も聞かず弓道連盟の40年間の活動を無視するような「弓道場を廃止する」決定は非常に残念に思います。弓道場を新設の体育館に設置していただきたい。	<u>No.69に同じ。</u>	反映しない
78	花南中の新体育館の中に防矢ネットを施して弓道も行えるようにしていただきたい。	<u>No.69に同じ。</u>	反映しない
79	新体育館は地域利用者の利便を考慮した施設とすること。機能移転プロジェクトの進展については十分情報公開すること。	花南中地域開放型体育館については、学校とも調整をしながら市民が利用しやすい施設を検討してまいります。また、機能移転については、説明会等を通じて情報提供を図るとともに、市民のご意見を伺ってまいります。	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
80	高齢者が生き生きとしたサークル活動が出来るように昼間でも開放出来る体育館にして欲しい。	花南中地域開放型体育館については、学校教育に支障のない範囲で開放できるよう、学校と調整してまいります。さらに、地域開放型体育館では利用できない時間帯等については、近隣の公共施設や民間施設も含め、武道館での活動が今後も継続できるように、市民のご意見も伺いながら検討してまいります。	参考意見
81	新しい体育館は授業中は使えない。花南中の方は学校体育館として建てて、併設して武道館として今までの使用している各サークルが平日昼間も使用出来る様に建ててほしい。「なかまちテラス」の使い勝手の悪さ、狭くむだな建て方、何億もの税金を使い1年もたたずに床、壁のひび割れ、さらに今どき移動式の鏡など考えられない。使用者の意見を少しでも取り入れてはいかがか。使いやすさが一番です。	No.80に同じ。	参考意見
82	地域開放型体育館は中学生優先ではなく、今の武道館の現在の利用者である地域住民の利用環境・条件などの要望を満たして欲しい。高齢者の健康維持・増進のためにも、是非体育施設の利用環境の整備に特段のご配慮をください。	No.80に同じ。	参考意見
83	武道館機能移転の基本方針を見させて頂きました。私は卓球クラブや個人練習で武道館を利用させてもらっています。現在武道館を利用する方々が地域開放型体育館を利用できるのであれば良いのですが、中学生の授業や部活動に支障のない範囲ということなので不安が残ります。学校と利用団体との連携を図り、武道館を利用していたスポーツを愛する者の活動の場をなくさないようお願い致します。	No.80に同じ。	参考意見
84	筋肉を動かすことで血糖値が下がるという研究をご存じでしょうか。現在武道館では約30から40団体、延べ1500人くらいの人々が利用しています。たぶんその2/3は高齢者でしょう。勿論筋肉を鍛えるのは歩行でもジョギングでも良い訳ですが仲間と好きな活動をする楽しさ自然に長く続けられます。私自身も一人での体操やウォーキングはなかなか続けられていません。市民総合体育館に行くのは花小金井、仲町付近では往復2時間年を重ねるほど厳しい。今回の花南中体育館の構想ではこうした昼間仲間と好きな運動武道、弓道ダンス卓球バウンドテニスができます。医療費や介護費を削減するためにまた生きがいのためにこの地域の高齢者と児童生徒に昼間使用できる施設を望みます。また日本古来の弓道の普及も望みます。	No.80に同じ。 また、弓道の普及に向けた活動の場の確保についても、市民のご意見を伺いながら検討してまいります。 なお、機能移転先は、場合によっては距離が遠くなることもありますが、施設の機能面から広い区域を対象とする施設(スポーツ施設など)もありますことをご理解ください。	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
85	機能移転である限り、これまで武道館での種目がすべて行われる様に考えてください。スポーツは自分の体を動かすことから始まります、やたらに機械、器具を備えないで安全な広さがあれば十分だと思います。更衣室などは充実を希望します。ハイテク設備・デザインは不要。いささかの受益者負担は市民も納得すると思われま（武道館の26年度決算額にビックリ）。取りあえず5年間維持できますように。	<u>No.80に同じ。</u> なお、武道館については、耐震診断の結果を受けて花南中地域開放型体育館が完成するまでの間、安全に使用できるよう耐震補強工事を予定しております。さらに、耐震補強に関連し武道館が使用できない期間については、近隣の公共施設や民間施設で活動ができるよう、利用者の活動の場の確保に努めてまいります。	参考意見
86	武道館を存続できないのであれば、花南中の体育館で日中でもサークル活動を行えるようにしていただき、駐車場も4台でなく10台位に、またサークル活動専用の倉庫等も設置してください。	<u>No.80に同じ。</u> また、駐車場・倉庫等については、今後の基本設計の中で検討してまいります。	参考意見
87	花南中体育館への機能移転について、移転後も現在と同じ曜日、同じ時間帯で使用出来る事。駐車場も設置。移転する際に使用できない期間が生じないように希望。学校開放を拡大してもらいたい。中学校は一中だけなのだが武道場に柔道用の畳がないため三中の開放も検討してほしい。	<u>No.80に同じ。</u> また、駐車場については、今後の基本設計の中で検討してまいります。また、一中・花南中以外の学校開放の拡大についても、今後検討してまいります。	参考意見
88	移転先の武道場は名ばかりの機能ではないでしょうか。弓道場の廃止、床面積の縮小、可動式畳、駐車場の縮小、中学校敷地を使用。はたして学校が認めるでしょうか疑問です。	<u>No.80に同じ。</u> また、花南中地域開放型体育館の建設については、学校教育に支障がないよう学校とも十分な調整の上で進めております。	参考意見
89	花南中の体育館は駐車場が車3台分しかないとのことですが将来的にとっても不便です。敷地がないなら地下駐車場を併設してください。障害者の方々の利用もあることを想定して初めから設計して市民の皆から喜ばれる建造物にしてください。	駐車場の設置、障がいのある方の利用への配慮について、今後の基本設計の中で検討してまいります。	参考意見
90	新しい体育館にはかならず卓球台を置いて欲しいです。毎週使用しますので料金設定も考慮してください。	学校施設のスポーツ開放で使用する備品・設備については整備いたします。また、使用料については、他の公共施設の動向を踏まえ検討する必要があると考えております。	参考意見
91	小平市からは引っ越しましたが住んでいた時からずっと武道館を使わせていただいています。あたりまえのように使わせてもらい感謝のみです。今この話を聞きまして本当にびっくりしています。今年70才になりあと何年出来るかと思っています。何年か後ではなく早く施設を作って欲しいです。	花南中地域開放型体育館の建設については、学校教育に支障がないよう学校とも十分な調整の上で、本方針（素案）に示したスケジュールで進めてまいります。	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
92	<p>武道館の使用年限が40年程度であるならば、今現在30代、40代を中心とする人達、またその子ども達が身体を動かし明るい時間活動する場所の確保は重要です。健康年齢の維持・延長、しいては介護の時間を短くするためでもあります。</p>	<p>日頃からスポーツや武道等に親しむことは健康福祉の面からも効果が期待でき、良好なコミュニティの形成にも役立っていると認識しております。今後も、花南中地域開放型体育館、さらには、近隣の公共施設や民間施設も含め、競技種目やそれぞれの活動に合わせた場の確保に努めてまいります。</p>	参考意見
93	<p>昭和50年代当地区に施設らしい物が無い時、古い木造校舎をとり壊し武道館が出来ました。小学校PTA卓球大会、中学校PTA卓球大会が開催され学校体育館で練習していましたがフェンスをのり越えて、バレーのボールが飛び込んだり、生徒が飛び込んだりで、双方危険な為、出来たばかりの武道館を使用して徹底的に練習、家庭婦人全国大会で優勝度々の知る人ぞ知る連勝チームに発展し卓球連盟の役員や教室での子どものお世話等積極的に貢献しております。武道館の定期的利用にこぎつける為には、市と他クラブ代表と話し合いを重ねやっとな実現したのです。武道館のとりこわしについて、耐震診断は大事ですが、とり壊す為のパフォーマンスではないでしょうね。とり壊されたら困るという事情も少しは理解して頂いたと思うのですが、大きな立派な夢のような体育館を作るというお話ですが、生徒が第一も理解した上で、空いているスキマを埋める利用が望ましいのでしょうか、不定期の夜間等では使えませんので、東部公園プールの建物を活用し無駄を省く。新体育館利用でも出来るだけ市政に協力していく。</p>	<p>花南中地域開放型体育館だけでなく、近隣の公共施設の有効活用や民間施設も含め、競技種目やそれぞれの活動に合わせた場の確保に努めてまいります。</p>	参考意見
94	<p>私は武道館にて空手団体の活動をしています。あくまで花南中の体育館を解放するというシステムに変わってしまう事に違和感を感じます。学校行事がメインで、一般団体はその合間にしか使えないという新システムでは現在の活動を維持することは出来ません。方針には「オリンピックを機にスポーツ振興を図る」とされていますが、学校行事がメインでは地域に密着した各団体活動が今以上に制限されてしまうことになり、スポーツ振興に対する矛盾を感じます。説明では新しいシステムでは現在のように年間で継続して利用することは難しいとのことでした。利用を希望する時間が競合した場合は調整されてしまうようです。従って現在のように毎週定期的に活動するのは実質できなくなるという危機感他団体も持っているようです。また既存の公民館も利用できる時間帯があるのでそちらでも活動ができるという説明がありましたが、空手・合気道・柔道などは畳のスペースが必要であり、公民館では実質練習する場所としては不適格となります。さらに実際の利用状況をネットで調べましたが、現在利用している時間帯はすでに予約ができない状況となっています。説明会でのお話しと現実にはギャップがあります。花南中の武道場での競合は必至です。</p>	<p><u>No.93に同じ。</u></p>	参考意見
95	<p>花南中体育館の建設は今後も生徒が多くなる見込みで賛成だが、武道館をなくすのは強引に思う。弓道場を設けないのも納得いかない。平日に身近な施設として利用していた特に高齢者の方の行き場なくなるが心配だ。時間をかけて検討してほしい。</p>	<p><u>No.93に同じ。</u></p>	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
96	<p>私は小平市に移ってきて武道館を知り、以前から興味があった弓道ができ今すごく楽しいです。調べるとこの辺りは弓道を行う施設が多い方です。日本らしい武道が盛んなんだと魅力のある町に思いました。武道館で弓道をやっている人は少なくないと思います。市民総合体育館に移ればよいと思いますがそれでは人があふれてしまいます。大勢でできるスポーツではありません。1つ1つの動作をゆっくり大切に行うので、時間がかかり人数が増えれば1人射てる本数はあきらかに減るでしょう。礼儀作法や心を落ち着かせ集中力も身に付きます。ぜひ子どもの頃からたくさんの人にやってほしいです。せっかく学校の近くに建てるならば生徒さんにも弓道に興味をもってほしい、あまり見る環境がないからやる人が減るんです。知ってもらいきっかけになってほしいです。学校が使わない間で時間を割りふって弓道教室をやるのはあきらかに人があふれます。今の武道館の使用率は50%だと、市内にある他の公民館も同じように50%程度だといっていました但同时にその問題も解決されてはいいのでしょうか。例えば体操やダンス、ヨガなどは部屋があればできるものです。そういったものは他の公民館などで環境を整えてできるようにする。そうすれば教室や人があふれることなく成り立つのではないのでしょうか。全体的に改善していくことも大切なのではないかと思います。</p>	<p>武道館の利用団体については、花南中地域開放型体育館や近隣の公共施設、民間の施設等で活動できるよう、市民のご意見も伺いながら場の確保に努めてまいります。</p>	参考意見
97	<p>武道館を卓球で利用させていただいています。武道館の機能移転との話を聞き驚いています。中学校の体育館を利用するという事は昼間は使用出来ないとのこと、今までも夜の外出はほとんどなく年々重なるのでますます難しいです。たかの台の市民総合体育館もこちらからは遠く、今では利用出来ません。花小金井地域に武道館のような施設がなくなる事はとても残念です。是非この地域にもいつでも利用出来る武道館のような多目的施設を造ってください。</p>	<p><u>No.96に同じ。</u>            なお、公共施設マネジメントの視点からも、新たに体育施設を建設することは、将来の財政負担等の観点から考えておりません。</p>	反映しない
98	<p>私は定年後自身の健康保持の為卓球を始めました。定期的に武道館を利用させて頂いております。しかし今回武道館が移転するとお聞きして大変困っています。サークルや同好会でスポーツができる施設はとて少なく市民総合体育館は遠くて不便です。近くの地域センターは子ども中心なので私たちのようなグループは使うことができません。武道館は大変貴重な施設でした。是非私たちの願いが届くようこの近辺でサークル維持ができる施設を作ってください。介護を必要としない体力維持の為にスポーツ施設を増やしてほしいと切に願います。</p>	<p><u>No.97に同じ。</u></p>	反映しない

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
99	<p>武道館の一部機能移転には弓道施設は含まれていない。武道館の定期的活動が地域開放型体育館では継続が不可能と考える。地域開放型という名称だが、当然授業や学校行事が最優先となり市民の昼間利用は不可能となるからだ。高齢者の増加は必至である。高齢者が健康維持のため体を動かし、地域交流を深める場所はますます必要となる。武道館の機能移転は実質武道館の閉館である。公教育の場の充実と高齢者の活動の場の充実は分けて考えてもらいたい。現在市民総合体育館の弓道場は弓道連盟、アーチェリー連盟、学生団体、外部団体等が多数利用し、特に夜間の時間帯は利用が集中している。また、弓道連盟の会員数、高齢者の弓道具の持ち運びの難しさ等を考えると、市民総合体育館弓道場に武道館弓道場の活動をすべて集約することには無理がある。夜間教室の参加者は主として勤労者であるため、その勤労者に武道（スポーツ）に親しむ場を同じく提供していくことが困難になり、不公平感が生まれるのではないかと懸念される。弓道は危険を伴うスポーツであり、場合によっては重大事故にも繋がりかねない。例えば体育館の通常の弓道教室の場合20人前後が上限と考えられるが、体育館に集約された場合20人を超える参加者が予想され安全性の確保が困難になるおそれがある。小平市弓道連盟が現在と同等の活動が困難になった場合、会員数が減少し将来的には連盟の運営が困難になるおそれがある。したがって小平市東部地域で現在と同等の活動を継続していける時間と場所をぜひとも確保していただきたい。</p>	<p>武道館弓道場の利用者が活動できる場所について、市民総合体育館の弓道場だけでなく隣接市の弓道場、さらには民間施設も含め、市民のご意見も伺いながら場の確保に場の確保に努めてまいります。</p>	<p>参考意見</p>
100	<p>武道館の弓道場をアーチェリーで使用させていただいています。平日の夜からアーチェリーとして利用できる場所は少なく、その意味で現在の武道館は使い勝手の良い施設と感じております。しかし、今回の機能移転により、弓道、アーチェリーがいずれも総合体育館の弓道場に集約となると、アーチェリーの時間の確保が難しくなる可能性が高いと考えています。また、他施設をアーチェリーと他の競技とで共用するとなると専用の設備がない限り事故の可能性が高くなるため、アーチェリー専用の時間を確保する必要があります。アーチェリーは、人の侵入ができず防矢が可能な30数mのスペースがあれば建物は倉庫程度で可能ですので、安全確保の観点からも、ぜひアーチェリーが利用できる代替でスペースを確保いただきたいと考えています。代替スペースの確保が難しいとしても、機能移転後アーチェリーの場所と時間が確保できなくなるようなことがないようにぜひ配慮していただきますようよろしくお願いいたします。</p>	<p><u>No.99に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>
101	<p>弓道はジュニアからシニアまで幅の広い年齢層が同じ場所・同じルールで行うことの出来るスポーツです。年齢の枠を超えて次世代を担うジュニアの育成として早い時期に弓を手にする機会を設けて弓道を通しての人間形成を図る等の活動、高齢者にとっては生きがいを持って取り組めるスポーツとしての活動となっています。小平弓道連盟は「強い小平・思いやりのある小平・体配（心を含めた弓道の体の動き・形のこと）の綺麗な小平」をスローガンとして、健康と人間形成・奉仕の心を目指して小平市民を育てて参りました。そんな中これまで培ってきた練習の場を奪われることは小平弓道連盟にとっても、小平市民にとっても損失であると考えます。</p>	<p><u>No.99に同じ。</u></p>	<p>参考意見</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
102	<p>市民総合体育館にも弓道場の設備があることから、その施設を利用すれば事足りると云うご意見もあるようですが、小平市は地理的に東西に広い市であり連盟では高齢者の利用も多く、交通の便を考慮すると日々の練習を現・小金井武道場で行っている高齢者等が遠く市民総合体育館まで移動して、利用することは難しい状況である事。また市民総合体育館弓道場の利用は、アーチェリー連盟、津田塾大学弓道部、小平市民の弓道愛好家団体・外部団体等多数利用しており、小平弓道連盟のコマを増やす事が出来ない状況であること。さらに市民総合体育館の弓道場は5人立ちで、現在の教室では25名ほどで練習しているが、武道館弓道場が利用出来なくなれば人数が増えて十分な練習が出来なくなる事が懸念される。特に、利用し易い時間帯や土曜日は行射以外の待ち時間に道場内で座ることすら出来なくなる。よって本来なら老朽化の解消及び新たな人材獲得のチャンスとなる中、弓道場の機能だけが蚊帳の外にある事態について甚だ遺憾に感じております。</p>	<p>No.99に同じ。            なお、機能移転先は、場合によっては距離が遠くなることもありますが、施設の機能面から広い区域を対象とする施設（スポーツ施設など）もありますことをご理解ください。</p>	<p>参考意見</p>
103	<p>耐震診断調査も行われていない施設を新設体育館の竣工までの5年間存続させるというのは何を根拠に出された案なのか。如何なる診断結果が出ようとも補強工事を施して存続させるという案なのか、それとも診断結果によっては早めに利用できなくなってしまうということが内包されているのか理解に苦しむところであり大なる懸念が残る。さらに花南中の新設体育館建設に合わせて武道館の機能移転を組み込めば、こんなに都合のよいことはないという案のようにも見える。まさに思いつき案でありきめ細かな検証・検討がなされた案とは思えない。次に機能移転不十分と適正配置に欠ける案である。新設体育館はあくまでも中学教育の学校施設であり大きな制限が予想されるので、武道館が有する機能を十分満足させる移転にはならない。武道場の床面積の減少、弓道場に至っては減少どころかゼロ。弓道は同一用途の施設が市民総合体育館にあることで機能移転可能と考えているようだが、やや机上の計算であって実際には簡単なことではない。また武道館弓道場の利用者は年齢の高い方が多く、移動手段は自転車や徒歩といった近隣者である。この人たちに市民総合体育館に行ってくださいというのは、もう弓道はやめてくださいと言わなければならない案であり、東部地域のスポーツ施設の補完にならない。「東京オリンピック・パラリンピックが決定され、市では一層のスポーツ振興を進めていきます」と謳いながら、その開催の年にスポーツ施設を取り壊し、建て替えないなどとは、この案はあまりにも誠実さを欠いた案である。よって、「武道館を取り壊し、建て替えをしない」という項目を削除して頂き、仮に5年存続可能であればせめて時間をかけて検討し、唐突さを払拭した誠実な案を再提案して頂きたい。</p>	<p>耐震診断の結果により必要な改修工事を行う予定ですが、耐震補強によって目標耐用年数が延長されるわけではないため、小平市公共施設マネジメント基本方針にあるように、将来を見据えた長期的な視点に立ち、それぞれの施設のもつサービス、コスト、機能の面から、各施設の更新の判断をするものです。また、武道館の敷地は、都市計画公園の区域内であることも踏まえまして、本方針（素案）で述べたように、武道館の存続・再築は考えておりません。しかし、武道館の利用者については、花南中地域開放型体育館や市民総合体育館、近隣の公共施設、民間施設等で継続して活動できるよう、市民のご意見も伺いながら場の確保に努めてまいります。            なお、機能移転先は、場合によっては距離が遠くなることもありますが、施設の機能面から広い区域を対象とする施設（スポーツ施設など）もありますことをご理解ください。</p>	<p>反映しない</p>
104	<p>タイトルの「機能移転」は、内容が「廃止」であることから直すべきである。今ある機能（空間と利用時間）をそのまま移転することが機能移転であり、その一部だけを移転先に移して移転後に今ある機能（施設そのもの）を廃止するのであれば「廃止」としなければおかしい。廃止という言葉を使いたくないという姑息な考えが見える。</p>	<p>武道館については、目標耐用年数を超え、老朽化が進んでいるため、新たに建設する花南中地域開放型体育館やその他の公共施設、民間施設において、引き続き活動の場を設けていくことで、「廃止」とせず「機能移転」としたものです。</p>	<p>反映しない</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
105	<p>新しい時代の要請の視点に関して、今回の2つの施設の共通点はスポーツだけでなく、中学校と武道という教育の視点がある。また平成24年度から中学校武道が必修化となった。その新しい視点が欠けている。武道必修化は、60年ぶりに改正された教育基本法に、教育の目標として「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと」が新たに規定されたことであり、中央教育審議会答申の「武道については、その学習を通じて我が国の固有の伝統と文化に、より一層触れる事ができるよう指導のあり方を改善」が示されたことが背景としてある。当然、武道には今回廃止が提案されている「弓道」もある。この武道館とともに弓道連盟も40年という伝統と実績がある。この小平の財産を活用する視点もないのはいかがなものか。また武道については、柔道、剣道、相撲が基本であるが、地域の事情等に応じて導入できる弓道、空手道、なぎなた、合気道、少林寺拳法、銃剣道などをどのように検討し、位置付けたのかの説明もない。例えば、新しい地域開放型体育館に機能移転として弓道場を移転すれば、保健体育教育環境を変える要素となる。弓道という素晴らしい伝統武道で、しかも小平で実績のあるものを花南中で取り入れるという発想があってもいいのではないか。あるいは相撲場も小平にあっていいし検討されるべきだ。外国力士ばかりになった相撲の将来をも考える教育であってほしい。</p>	<p>中学校教育課程における武道の必修化と、中学校の体育館に武道場を整備することは直結するものではありません。現在は、一中以外の中学校には武道場がありませんが、既存の施設の中でそれぞれ工夫をして武道の授業を行っています。花南中地域開放型体育館には武道館の機能の一部を移転することから、アリーナの他に武道場等を併設するものです。しかし、地域開放型体育館は都市計画法の規制により、学校施設として整備することから、授業や部活において使用しない、市民がもっぱら使用する弓道場等を整備することはできません。今後も、施設を地域開放する際には、市民のご意見も伺いながら実施してまいります。</p>	参考意見
106	<p>超高齢化社会と健康指向の高まりという、新しい時代の要請の視点が欠けている。武道館は高齢者、特に60代の利用が多い武道ばかりでなく、ダンスや健康体操など様々な高齢者の健康増進の活動がなされている。今後の超高齢化時代には益々このような活動の場が身近に必要となっている。この場所にあるからこそ近所の高齢者が使えるとしたら、無くなることはその活動、すなわち健康増進活動を奪うことであり問題だ。スポーツの視点ではなく、健康福祉という視点で関係部との連携も図るべきである。</p>	<p>高齢者が様々な生涯学習等にかかわることで、健やかな生活を送ることができていることは十分認識しております。よって、本方針(素案)では、老朽化の進む武道館の機能を、新たに建設する花南中地域開放型体育館や、その他の公共施設等の活用により、高齢者の生きがいづくりや健康づくりの場を確保することとしております。なお、スポーツは健康福祉と密接な関係があり、庁内関係部署と共通認識を持ち連携を図りながら事業展開してまいります。</p>	参考意見
107	<p>新しい視点を入れることで、事業実施の方向性、整備の方向性も異なってくる。特に地域開放型体育館の整備の方向性では、武道場は1か所(300㎡)で、多目的に使用とあるが、現在の武道館には武道場が3か所あり、それぞれ多目的に午前午後夜間と幅広い時間帯で使用されている。この整備の方向性では、現在の機能(利用)は半減以下となる恐れがある。記述されている「地域開放型体育館が東部地域におけるスポーツ施設を補完する」ことにはまったくならない。</p>	<p>武道館の機能移転先につきましては、花南中地域開放型体育館に限定しているのではなく、市民総合体育館のほか、公民館や地域センターなど近隣の公共施設等への移転も含まれております。また、弓道の練習の場については、市民総合体育館の弓道場や隣接市の弓道場、さらには民間の施設等で活動できるよう、市民のご意見も伺いながら場の確保に努めてまいります。</p>	参考意見

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
108	<p>地域開放型体育館の活用では、「小平市のスポーツ振興の基本方針」による「学校体育施設の有効活用を図る」のみを引用しているが、都合のよいところだけ「スポーツ振興の基本方針」を使っているように思える。スポーツ振興の基本方針の中には、「今後の体育施設のあり方」が他に2つあり、「市内の体育施設に関しては、今後も必要に応じて施設改善や施設整備を図ってまいります」と、「健康づくり事業の推進」として、「市民の誰もが身近な地域でスポーツを親しみ、各世代のニーズにあったスポーツや健康づくりの機会を提供するとともに、市民が幅広くスポーツを行うためのきっかけづくりを進めます。また、スポーツは、生活習慣病などの予防の見地からも、個々にあって運動習慣を身につけることで健康づくりに有効であり、生きがいや交流も生まれます。」である。これらを引用するならば、現在使われている武道館を廃止するなどという発想は生まれず、新たな地域開放型体育館においても、一中や六小よりさらなる機能充実が当然だという方向になるはずである。またスポーツ振興の基本方針の中には、「今後の体育施設のあり方を検討する」とある。この方針に基づく市内全体の体育施設のあり方が示されていない中で今回の素案は、市のスポーツ振興の計画の整合がなされていないということに他ならない。さらには武道館の決算額の推移だけが掲載されていることも、廃止ありきの意図的な感が否めない。維持管理の市の負担が1千200万円程度ということが、受け取る人によって、高いとか無駄とか思われる恐れがある。「小平市の行政評価」によれば、武道館の評価は「達成」であり、「現状維持」が示されている。また、他の体育施設における市の負担を比べてみれば、利用者一人当たりの換算では、総合体育館やプールなどより武道館は低いはずである。そして、なによりも、武道館という設置当初の目的が十分機能しており、設置の年に弓道連盟、アーチェリー連盟が相次いで結成された経緯などを見れば、利用を含め、どのような体育施設全体の検討と判断がなされて廃止という結論になるのか、素案では理解が出来ない。</p>	<p>体育施設につきましては、多様化している利用者のニーズを踏まえ、利便性の向上及び効率的な管理・運営に向けて、公共施設マネジメントの視点から全庁的な取組みの中で、継続して検討してきました。よって、武道館の機能移転の際はスポーツ振興の後退とならないよう、市民のご意見を伺いながら場の確保に努めてまいります。</p> <p>また、スポーツ振興に向けて、身近な地域でスポーツに親しめる環境を提供及び整備するとともに、市民スポーツ団体の育成及びジュニア世代の育成、スポーツ活動を支えるボランティアの育成、健康づくりの機会創出など、各世代や地域のニーズに即応した多様なスポーツ事業を実施することも必要であると考えております。</p>	<p>参考意見</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
109	<p>平成9年9月に発表された国立教育会館社会教育研修所(現:国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)の「高齢者の学習・社会参加活動の国際比較」報告書にも、「生涯学習活動をしている高齢者は健康状態がよい」という結果が出ています。また、60から70歳人口が生涯学習をした場合と、しない場合の一般診療費を試算すると学習活動をする事によって3,894億円の節税効果があるとも述べられているように、結果的に社会保障費の伸びを抑えることにもつながるといことがデータで出ています。これだけの効果が生涯学習にはある。という厳然たる現実を今回の武道館機能移転の基本方針(素案)では全く考えていないか。あるいは知らないのか。それとも無視するつもりか。どのように考えているのでしょうか。隅から隅まで読みましたが、「生涯学習」の一文字も見受けられないし、高齢者のことは全くと言ってよいほど考えられていません。こんな片手落ちの基本方針を本気で進めるつもりですか。日本中の人に笑われることになりませんか。まして団塊の世代の人たちが現役を引退し始めています。これからどんどん引退する高齢者を如何に家庭に引き籠らせないように公民館や体育館、集会所などのサークル活動に引っ張り出すか、如何に引退後の人たちの行き場所を確保するかということがこれからの小平市の財政に関わってくると思います。</p>	<p>高齢者が様々な生涯学習等にかかわることで、健やかな生活を送ることができていることは十分認識しております。よって、本方針(素案)では、老朽化の進む武道館の機能を、新たに建設する花南中地域開放型体育館や、その他の公共施設等の活用により、高齢者の生きがいづくりや健康づくりの場を確保することとしております。</p>	参考意見
110	<p>素案では武道館の利用人数が以前よりも減った事と収入よりも持ち出しが多いということが閉鎖移転の理由に挙げられているが、これも目先の数字だけの比較であり、目に見えないメリット分を一切考慮していないので説得力は全くない。逆に生涯学習の健康への効果を考慮したら、武道館による恩恵のほうが多いのではないですか。高齢者がいつでも気兼ね無しに使えなくては生涯学習の意味がありません。現在60歳以上の人間が52,358人人口割合を本気で考えたら高齢者を無視できないと思いますが、どうなっているのでしょうか。以上、この素案は落第点の話にもならない代物で到底納得できるものではありません。</p>	<p>No.109に同じ。</p>	参考意見
111	<p>「地域開放型体育館」をつくるために土地を先行取得した平成19年12月には、「花小金井市民広場」を売却してその費用を充て市民広場機能は移すという考え方が示されている。その後、平成20年12月に売却を断念した。これらの経緯なども示すべきである。</p>	<p>本方針(素案)は花南中地域開放型体育館建設と武道館の機能移転について市の考え方を示すものです。花南中の土地の取得時の経緯は改めて示していませんが、土地取得時に、地域開放型体育館用地として活用することを明言しておりましたことから、改めてその方向性を示したものです。</p>	反映しない
112	<p>地域開放型体育館は、「開発行為と密接な関係があるので、その動向を注視してきた」ということで、約9年間放置されてきた。その密接な関係とは、開発に伴う道路整備、隣接する提供公園の整備、そして、開発で明らかになる人口や生徒の増である。開発と関係ない部分での検討が市民参加でできるにもかかわらず放置し、老朽化した武道館の機能移転等を突然持ち出すやり方は理解しがたい。</p>	<p>これまでも、庁内関係部署において協議・検討を重ねてまいりましたが、ここで隣接地での大規模な開発事業が動き出したことから将来の生徒増が見込まれること、さらには花南中用地については都市計画法の規制もあることから、まずは、土地の活用について市の考え方を示すことが責任ある対応であると考えます。今後も、市民に丁寧な情報提供を行い、ご意見を伺う機会を設けてまいります。</p>	参考意見

### 3 意見等への対応

#### 基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果(回答)	反映状況
113	<p>武道館の施設の老朽化と今後については、この方針素案を出す前にきちんと建物の調査をし状況を明らかにすべきである。調査結果によっては修繕によりさらに10年使えるのか、直ちに壊す必要があるのか方針が変る。手続きとして順番がおかしい。目標耐用年数は目安であり、それぞれの建物の構造や使い方によって差がある。また、耐用年数以前であっても仲町図書館や東部市民センターを取り壊して建て替えた例がある。</p>	<p>本年度実施している武道館の耐震診断については、その結果と今後の耐震化対策や、花南中地域開放型体育館への機能移転までの改修について検討し公表いたします。本方針についても、武道館の耐震診断後の対応が決定したことから、ここで策定するものです。</p>	<p>反映する</p>
114	<p>「公共施設マネジメント基本方針」はこの素案の後に作成されたものであり、まだ個別計画もできていない中でこの基本方針を持ち出し「老朽施設の更新」イコール「武道館廃止」とし建替えや機能移転(全部)の検討を示さないのは手続き的に間違っている。</p>	<p>公共施設マネジメント基本方針は、平成27年12月に策定しました。一方で、花南中地域開放型体育館は、隣接の開発行為が動き出したことからできるだけ早期に活用を行うべきと捉えていました。そのため、本方針(素案)は、公共施設マネジメント基本方針の策定と同時並行で進めてきました。その検討過程では、双方の方針に関係する庁内の所管課が相互に調整を行い、公共施設マネジメントの考え方、観点を踏まえた本方針(素案)となっています。</p>	<p>反映しない</p>
115	<p>武道館は車椅子対応スロープを初期より設置した小平市行政の誇れる施設です。またアーチェリー競技は健常者、障害者の区別なく競技の行える稀有な競技です。基本方針で、時代要請として「2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機としたさらなるスポーツ振興」と唱っています。しかし、「3.花小金井武道館の機能を移転」においては、武道、軽体操、ダンスなどが、機能移転先が示されるに反し、弓道場利用団体の機能移転先が示されていません。説明の場では「複数の弓道場を有する自治体はない」、「市民総合体育館で補完できる」、「学校として弓道場施設の必要性がない」など出来ないことを念頭の発言のみで「さらなるスポーツ振興」方針とは相容れません。障害者などへのスポーツ機会提供の理念も欠落しています。機能移転先を花南中の体育施設に限定する必要は無いはず。武道館弓道場の機能移転先を考えず、活動場所を市民総合体育館弓道場のみに限定するので有れば、「4.対象期間等」に示された期間であるH49年頃には完全な空白期を迎えることとなります。一面的思考で、武道館弓道場施設機能移転先が示されていない、「基本方針(素案)」に利用者として素案の機能移転方針に反対意向を表明します。「武道館弓道場機能移転の基本方針(素案)」を「小平市公共施設マネジメント基本方針」内の「取組方策の例」にならぬ熟考し出来る方策を地域振興担当行政として示されることを要望します。基本方針(素案)で切り捨てられた武道館機能移転先について「マネジメント基本方針」中の「4.取組方策の例」にならぬ移転先を提案します。想定される施設としては、(2)多機能化 グランド、プール(屋内、屋外)など、(5)用途変更・転用 元気村おがわ東、(8)公民連携 企業研修センター、体育館、市内の大学施設などとの連携、(11)広域連携 小金井公園射場において都・関連市との連携の可能性、(12)長寿命化 武道館弓道場での可能性。</p>	<p>本方針(素案)における武道館の機能移転先につきましては、花南中地域開放型体育館に限定しているものではなく、市民総合体育館のほか、公民館や地域センターなど近隣の公共施設等への移転も含まれます。また、弓道やアーチェリーの練習の場については、市民総合体育館の弓道場や隣接市の弓道場、さらには民間の施設等で活動できるよう、市民のご意見も伺いながら場の確保に努めてまいります。</p>	<p>反映しない</p>

### 3 意見等への対応

基本方針案(素案)へのパブリックコメント

No.	意見等	検討結果（回答）	反映状況
116	平成27年2月に出された小平市公共施設白書では「目標耐用年数到来の花小金井武道館は建て替えなどの対応が必要」と書かれている。しかし、その数か月後には、「建て替えしない」案になり、十分な検討の上での案とはとても思えない。	小平市公共施設白書P32では、「2014年(H26)には花小金井武道館の耐用年数が到来し、2018年にはリサイクルセンターの耐用年数が到来します。これらの施設は、建替などの対応が必要となってきます。」と記載しています。両施設について、老朽化の状況や将来的な需要などを勘案の上、検討してきたものであり、対応として花南中地域開放型体育館などに機能を移転していきます。	反映しない
117	この基本方針（素案）の市民意見は何のために取るのでしょうか。どうにかなる可能性が1パーセントでも有るんですか。	市では重要な施設の設置や廃止の際には、市の考えを示し市民のご意見を伺った上で施策決定をすることとしております。今回いただいたご意見についても、本方針を策定する上で参考にしてまいります。	参考意見
118	人口増加や体育館や武道館の利用者の増加に伴い、交通量の増加が懸念されます。私は花小金井南町のマンションの組合理事長をさせて頂いておりますが、入居者の方から新築されるマンションから小金井街道への出入りする乗用車と小金井街道の歩行者の安全確保の為に新築されるマンション敷地内の私道と小金井街道の公道の交差点に信号機の設置をして欲しいとの要望が出ております。今後さらに旧NTT跡地の西側にも何らかの建設が検討されると伺っています。そうするとさらに数千人が増加することが予想されます。これは一つの町が急激に誕生することになり、様々な問題がそこに発生することが予想されます。特に近年心身の健康には生活環境が大きく影響することが分かり、ソーシャルキャピタルの大切さや地域包括ケアシステムなど共助によるコミュニティづくりが超高齢社会に突入する時代に叫ばれ始めています。どうか地域住民がより安心した環境にて生活ができ、助け合い支え合えるコミュニティづくりに積極的に参加できるような取組をお願いしたいと思います。信号機の設置はその中の一つでもあります。	花南中地域開放型体育館の建設目的の一つには、学校施設を地域に開放することにより、市民や中学生の部活動などにおける多世代交流によるコミュニティの拠点としての活用を考えております。特に武道館等で活動している市民の技能を学校教育に生かしていただくなど、市民と学校教育の連携・交流によりこの地域の活性化を期待するものです。なお周辺地域の人口の増加や地域開放型体育館の利用者による交通量への懸念については関係部署にご意見を伝えるとともに、市民や利用者の動線についても駐車場の設置場所などに配慮してまいります。	参考意見